

株式会社紺野企業 エコアクション21 環境活動レポート

活動期間 2023 年4 月1日 ~ 2024 年3 月31日

2024年6月28日 作成





目次

- ・ 環境方針 ……1
- ・ 会社概要 ……2
- ・ 許可書一覧 ……3・4
- ・ 処理フロー図 工場配置図 ……5・6・6-a・7
- ・ 施設処理能力 ……8・9
- ・ 車輛一覧 ・受託した廃棄物の処理量 ……10
- ・ 組織図 ……11
- ・ 環境目標・実績・実施評価 ……12
- ・ 2017年実施計画 ……13
- ・ 目標と実績及び評価 ……14
- ・ 2018年度実績計画 ……15
- ・ 環境関連法規への違反、訴訟等の有無 ……16
- ・ 代表者による全体評価と見直し結果 ……17

環境方針

【企業理念】

地球環境の保全は私たち人類の責任であるということから、(株)紺野企業社員の一人一人が責任をもち、地域の皆様と共に、人と自然とモノが調和した新社会実現のため、“エコアクション21”環境経営システムに基づいた環境保全活動を推進します。

【行動指針】

1. 事業活動において、環境目的・目標を定め環境負荷を低減し、環境汚染の予防に努めると共に定期的な見直しを行い環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
2. 環境関連の法規制・条例・当社が同意したその他の要求事項を遵守し、環境の保全に努めます。
3. 廃プラスチック中間処理・プラスチックリサイクル及び一般廃棄物・産業廃棄物の受入れ、収集運搬事業に関わる全てにおいて、エネルギーや資源を有効に活用し廃棄物の発生を極力抑え適正な管理を行います。
4. 地域住民や関係諸官庁とのコミュニケーションをはかり、協調を大切にし、環境保全活動を通じて地域社会に貢献します。及び社員全員の人材教育を強化します。
5. 事業活動を通じ、3Rが育つ環境創りを行います。
 - ①Reduce ゴミの発生を抑制する
 - ②Reuse 一度利用して不要になったものを再度利用する
 - ③Recycle 一度利用して不要になったものを他の製品の原料として再利用する
6. 当社はこの方針を全構成員および関連事業者に周知すると共に、社外へも公表します。

2012年12月1日

株式会社 紺野企業

代表取締役 紺野 大三郎

会社概要

◆会社名◆
株式会社紺野企業

◆創立◆
昭和35年12月26日

◆資本金◆
500万円

◆本社所在地◆
神奈川県藤沢市西俣野69-13

◆従業員数◆
2023年 47人

◆延べ床面積◆
1,730m²

◆事業内容◆
一般廃棄物収集運搬業
産業廃棄物処理業及び収集運搬業
廃プラスチック類中間処理業
上記の営業活動 ※許可の内容・施設等の状況は別紙参照

◆2023年売上高◆
945百万円

◆2024年売上高◆

◆2025年売上高◆



◆事業所◆
綾瀬第一工場 住所: 神奈川県綾瀬市深谷上8-6-24 電話: 0467-70-35

綾瀬第二工場 住所: 神奈川県綾瀬市深谷中8-6-3
『E3 Factory』

綾瀬第三工場 住所: 神奈川県綾瀬市深谷中8-6-3

藤沢事業所 住所: 神奈川県藤沢市土棚8 いすゞ自動車(株)藤沢工場内 電話: 0466-44-111(代)
内線: 5371

※すべての事業所及び活動が認証登録の範囲です

◆許可項目◆
廃プラスチック類・ゴム屑・金属屑・廃酸・廃アルカリ ガラス及び陶磁器屑・汚泥・燃え殻・繊維屑
廃油・木屑・紙屑・がれき類・鋳さい(有害なものは除く)

◆環境管理責任者◆
取締役専務 紺野周平
電話 0467-70-6350

◆処理実績◆
収集運搬量 11,941,126 kg
中間処理量 8,478,694 kg

◆廃棄物処理料金◆
都度の見積により決定

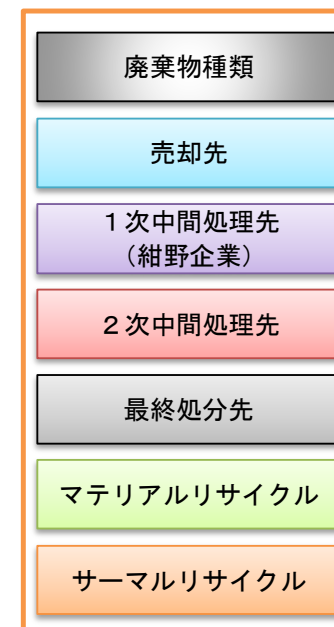
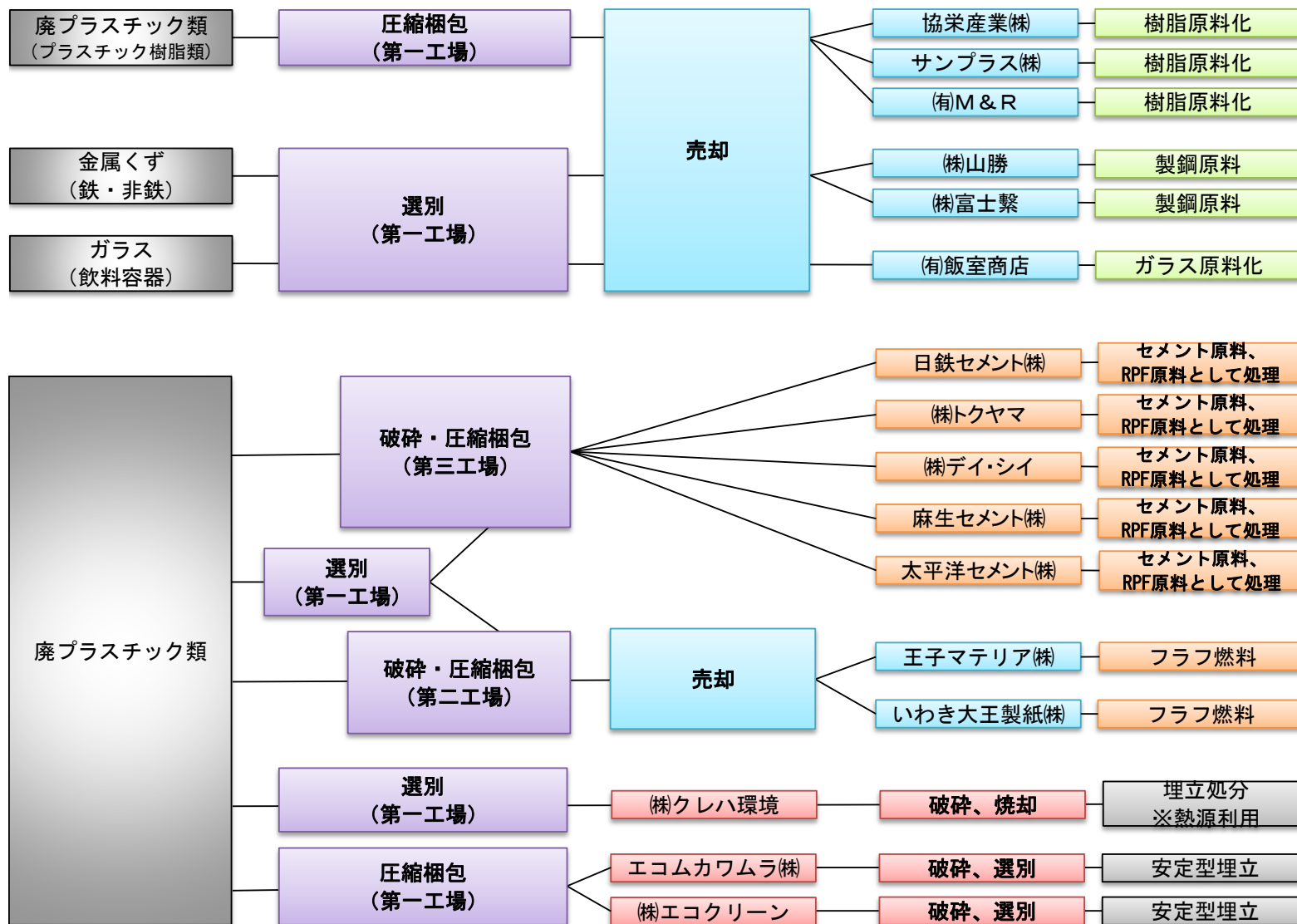
株紺野企業で取得している許可証一覧

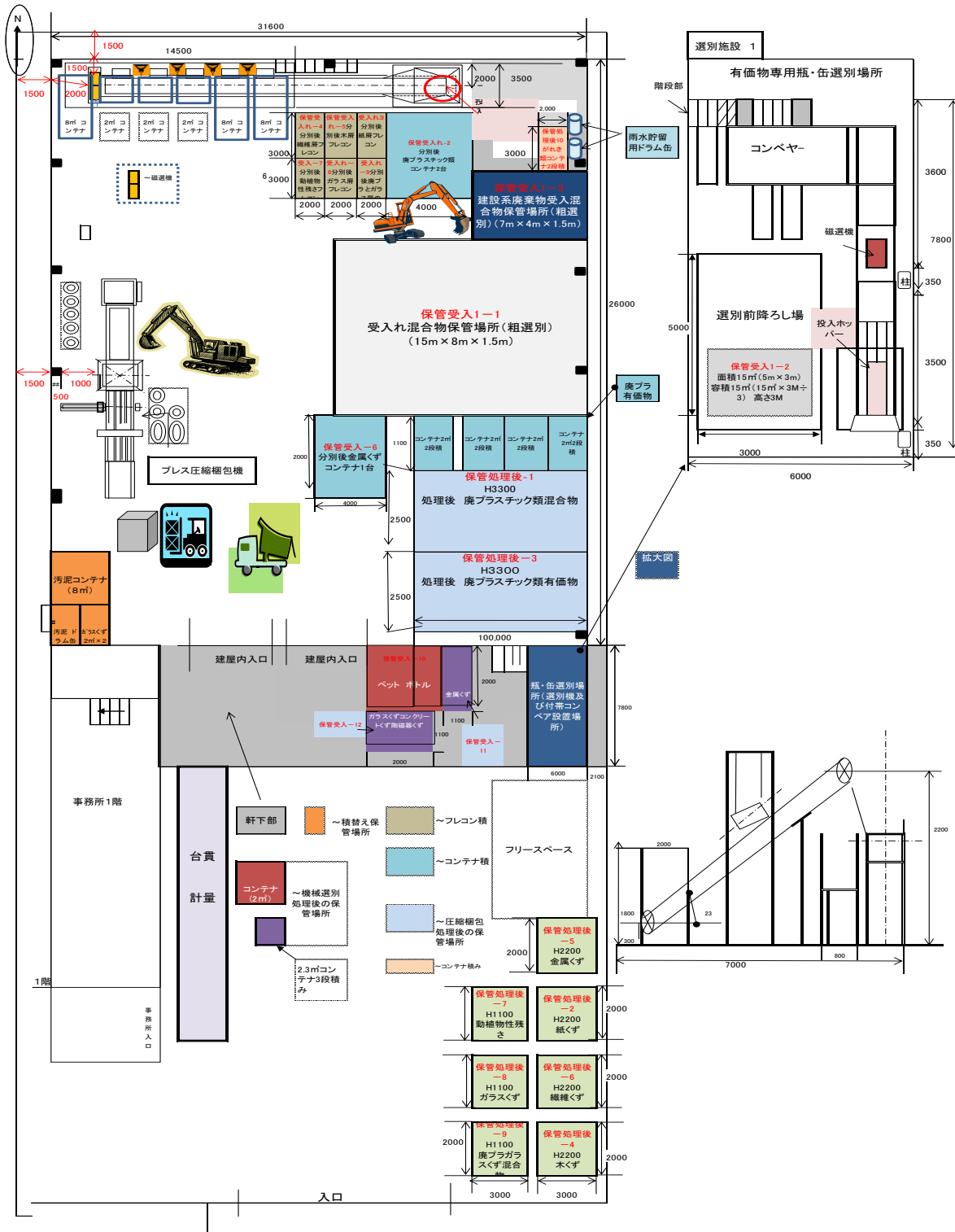
2024年6月28日更新

	許可番号		許可証種類	事業の範囲	許可年月日	許可有効期限
1	01412005099	神奈川県	産業廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く（燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙屑、木屑、繊維屑、動植物性残渣、ゴム屑、金属屑、ガラス屑、鉱さい、がれき類、ばいじん） 積替・保管を含む（汚泥、ガラス屑、コンクリート屑、陶磁器屑） 汚泥：保管面積8.0㎡、最大保管量7.9㎡ 汚泥：保管面積4.0㎡、最大保管量3.6㎡ ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず：保管面積4.0㎡、最大保管量4.0㎡ ※取扱う産業廃棄物は特別管理産業廃棄物は除く	令和2年11月12日	令和6年10月31日
2	第01422005099号	神奈川県	産業廃棄物処分業	中間処理（破碎・溶融、圧縮梱包、破碎・圧縮梱包、選別） 破碎・溶融に係るもの（廃プラスチック類） 圧縮梱包に係るもの（廃プラ類・木屑・繊維屑・金属屑） 圧縮梱包に係るもの（廃プラ類・木屑・繊維屑・金属屑、動植物性残渣（圧縮可能な固形状物に限る）（ガラス屑（圧縮可能なものに限る）（ガラスウール）） 破碎・圧縮梱包に係るもの（廃プラスチック類）	令和1年11月18日	令和6年10月31日
3	第13-00-005099号	東京都	産業廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く 汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙屑、木屑、繊維屑、動物性残渣、ゴム屑、金属屑、ガラス・コンクリート・陶磁器屑、鉱さい、がれき類 ※上記物は、いずれも特別管理産業廃棄物を除く	平成28年8月23日	令和8年8月22日
4	第0900005099号	栃木県	産業廃棄物収集運搬業	積替を除く 燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック、金属屑	平成29年12月12日	令和9年12月11日
5	第01452005099号	神奈川県	特別管理産業廃棄物 収集運搬業	積替・保管を除く 廃油（揮発油、軽油類、灯油類） 廃酸（ph2.0以下） 廃アルカリ（ph12.5以上） 特定有害産業廃棄物：廃石綿等、金属等を含む特定有害産業廃棄物（鉛又はその化合物）	令和5年8月14日	令和10年7月22日
6	藤沢市許可第1号27	藤沢市	一般廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く 一般廃棄物	令和2年4月1日	令和6年3月31日
7	第02201005099号	静岡県	産業廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く 廃プラスチック類、金属屑、燃え殻、汚泥、廃油、廃アルカリ、木屑、動物性残渣	令和5年4月17日	令和10年4月16日
8	第01101005099号	埼玉県	産業廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く 燃え殻、汚泥、廃油、廃プラスチック類、木屑、金属屑、ガラス屑・コンクリート屑（がれき類除く） 陶磁器屑	令和2年12月11日	令和7年11月8日
9	第00801005099号	茨城県	産業廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く 汚泥、廃油、廃プラスチック類 ※上記物は、いずれも特別管理産業廃棄物を除く	平成29年7月24日	令和9年6月15日
10	海老名市指令資第10号	海老名市 高座清掃施設組合	一般廃棄物収集運搬業 一般廃棄物搬入	一般廃棄物（ごみ）海老名市内別紙の通り 厨芥類、紙くず	平成31年4月1日	令和7年3月31日
11	第01200005099号	千葉県	産業廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く 燃えがら、汚泥（有機性汚泥及び無機性汚泥で脱水処理後の物） 廃プラスチック類・金属屑・ガラス屑・コンクリート屑・陶磁器屑（自動車など破砕物を除く物） ばいじん	令和5年4月19日	令和10年3月2日
13	綾瀬市指令リ第53号	綾瀬市 高座清掃施設組合	一般廃棄物収集運搬業 一般廃棄物搬入	一般廃棄物（ごみ）※綾瀬市内 厨芥類	令和5年6月6日	令和7年7月3日
14	第13-57-005099号	東京都	特別管理産業廃棄物 収集運搬業	積替・保管を除く 廃油（揮発油、軽油類、灯油類） 廃酸（ph2.0以下） 廃アルカリ（ph12.5以上） 特定有害産業廃棄物（廃石綿など）	平成28年10月10日	令和8年10月9日
15	第01900005099号	山梨県	産業廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く 廃油、汚泥、廃プラスチック類（石綿含有産業廃棄物を除く）、紙屑、木屑、金属屑	平成27年11月26日	令和7年11月25日

	許可番号		許可証種類	事業の範囲	許可年月日	許可有効期限
16	第02300005099号	愛知県	産業廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く 燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類（自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。）紙くず、木くず、繊維くず、金属くず（自動車等破砕物を除く。）ガラスくず・コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に生じたものを除く。）及び陶磁器くず（自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。）鋳さい、がれき類（石綿含有産業廃棄物を除く。）	平成29年2月28日	令和9年1月26日
17	第00707005099号	福島県	産業廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く 燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維屑、動植物性残渣、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。）及び陶磁器くず、がれき類、ばいじん（これらのうち自動車等破砕物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。） 以上14種類	平成29年11月27日	令和9年9月27日
18	第01000005099号	群馬県	産業廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く ①汚泥、②廃油、③廃酸、④廃アルカリ、⑤廃プラスチック類、⑥紙くず、⑦木くず、⑧動植物性残さ、⑨金属くず、⑩ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、⑪がれき類【石綿含有産業廃棄物を含む】（以上11種類）	令和1年10月14日	令和6年10月13日
19	第02100005099号	岐阜県西濃件事務所	産業廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く 汚泥（無機性汚泥に限る。）、廃プラスチック類（自動車等破砕物を除く。）、紙くず、木くず、金属くず（自動車破砕物を除く。）、ガラスくず・コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。）及び陶磁器くず（自動車破砕物を除く。）、がれき類 上記7品目は、水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を除く。 以上7種類	令和2年11月16日	令和7年11月15日
20	第02400005099号	三重県	産業廃棄物収集運搬業	積替・保管を除く 汚泥（水銀含有ばいじん等を除く。）、廃プラスチック類（石綿含有産業廃棄物を除く。）、紙くず、木くず、金属くず、ガラスくず等（石綿含有産業廃棄物を除く。）、がれき類（石綿含有産業廃棄物を除く。） （上記品目は、水銀使用製品産業廃棄物を除く。） 以上7種類 ※ガラスくず等とは、「ガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築、又は除去に伴って生じたものを除く。）及び陶磁器くず」をいう。	令和2年11月19日	令和7年11月18日

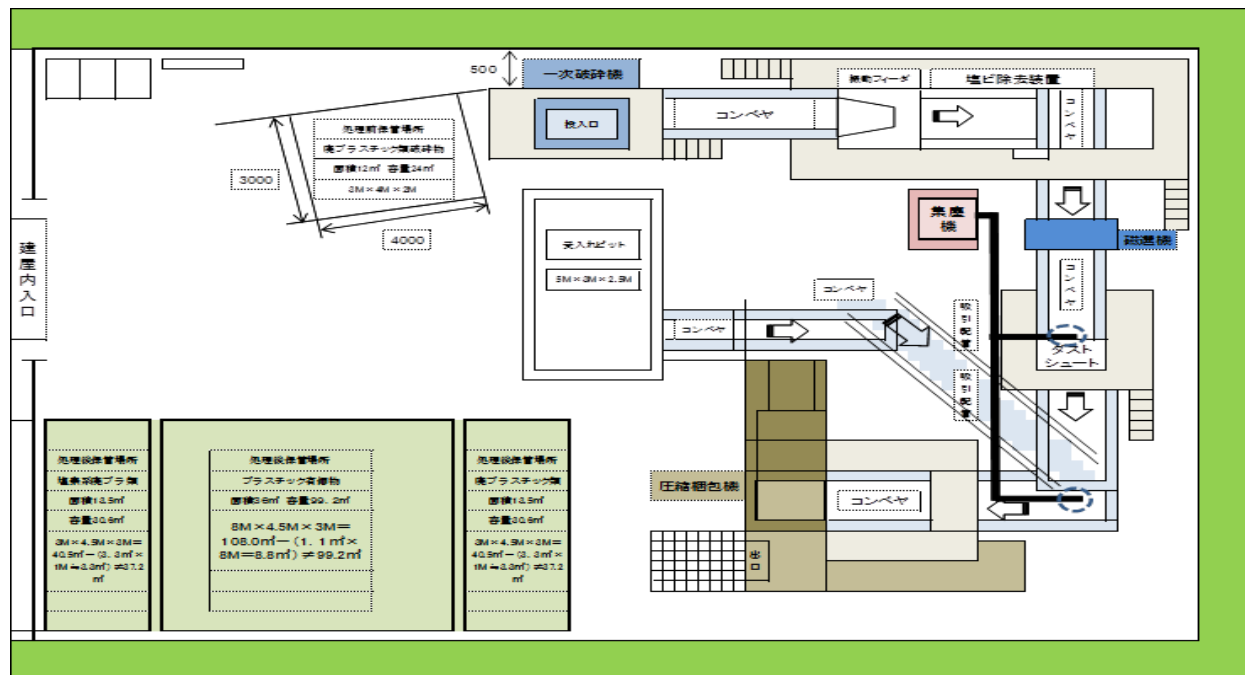
株式会社 紺野企業 処理フロー図

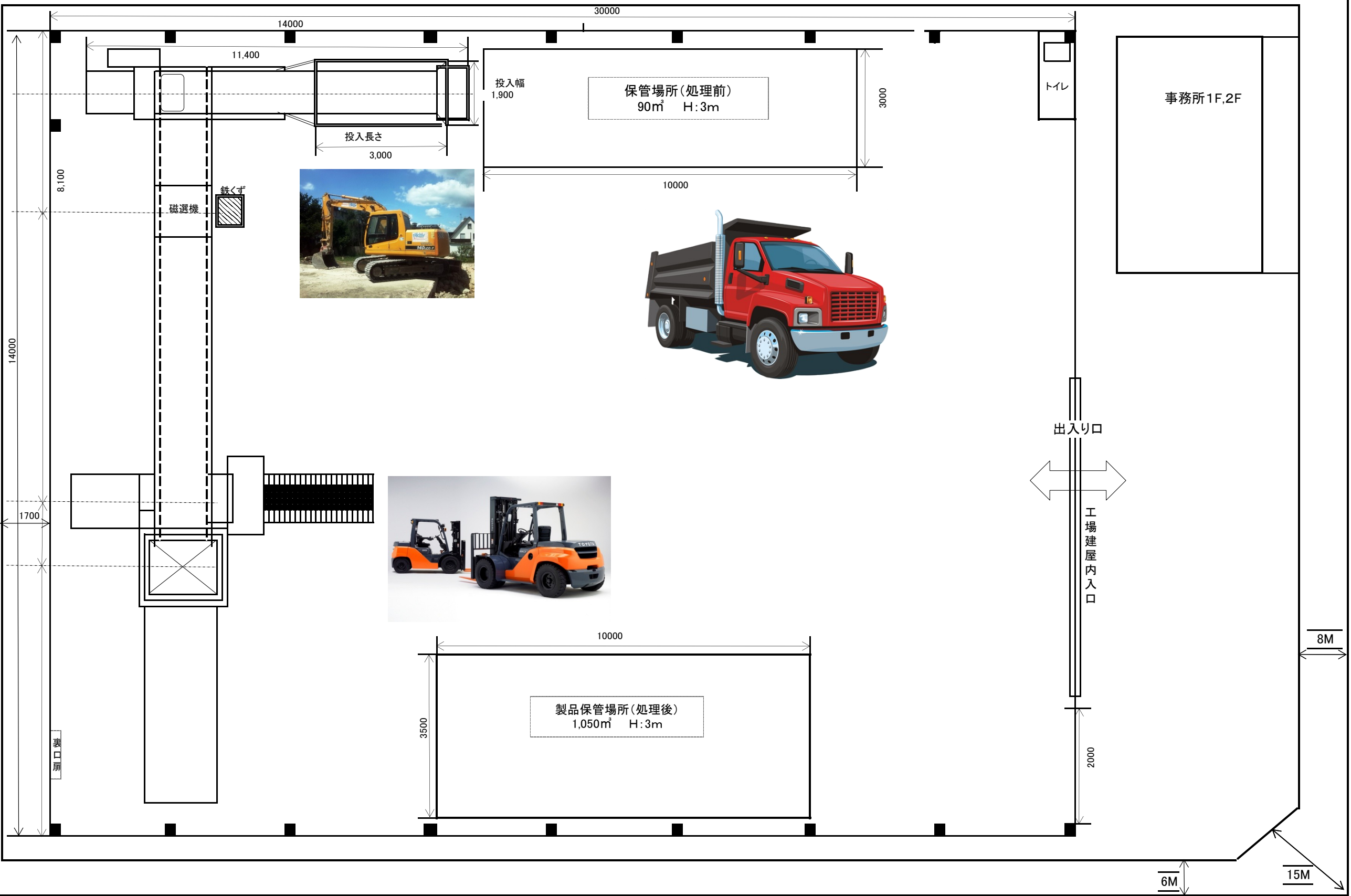




工場配置図

綾瀬第二工場





(1)綾瀬第一工場

ア.中間処分を行う場所

神奈川県綾瀬市深谷上8丁目6番24号 (1728.73㎡)

イ.中間処理施設

(ア)選別施設2

設置年月日 平成25年3月22日
処理能力 262.4t/日(24時間)

(イ)選別施設3

設置年月日 平成25年8月21日
処理能力 96.0t/日(24時間)

(ウ)圧縮梱包施設

設置年月日 平成18年1月21日
処理能力

・廃プラスチック類	61.4t/日(24時間)
・紙くず	77.5t/日(24時間)
・木くず	46.6t/日(24時間)
・繊維くず	73.2t/日(24時間)
・金属くず	75.1t/日(24時間)
・動植物性残渣	77.5t/日(24時間)
・ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	75.1/日(24時間)
・廃プラスチック類とガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くずの混合品	68.2t/日(24時間)

ウ.保管施設

受入廃棄物

・受入1-1(廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、動植物性残渣、 ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず)	保管面積 120㎡	最大保管量 60㎡	屋内ヤード
・受入1-2(廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず)	保管面積 15㎡	最大保管量 15㎡	屋内ヤード
・受入2(廃プラスチック)	保管面積 16㎡	最大保管量 32㎡	コンテナ2台
・受入3(紙くず)	保管面積 6㎡	最大保管量 12㎡	フレコン2段
・受入4(繊維くず)	保管面積 6㎡	最大保管量 12㎡	フレコン2段
・受入5(木くず)	保管面積 6㎡	最大保管量 12㎡	フレコン2段
・受入6(金属くず)	保管面積 8㎡	最大保管量 16㎡	コンテナ1台
・受入7(動植物性残渣)	保管面積 6㎡	最大保管量 6㎡	フレコン1段
・受入8(ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず)	保管面積 6㎡	最大保管量 6㎡	フレコン1段
・受入9(廃プラスチック類、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず)	保管面積 6㎡	最大保管量 6㎡	フレコン1段

処理後物

・処理後1. (廃プラスチック類(混合物))	保管面積 25㎡	最大保管量 82.5㎡	フレコン3段
・処理後2. (紙くず)	保管面積 6㎡	最大保管量 13.2㎡	フレコン2段
・処理後3. (廃プラスチック類(有価物))	保管面積 25㎡	最大保管量 82.5㎡	フレコン3段
・処理後4. (木くず)	保管面積 6㎡	最大保管量 13.2㎡	フレコン2段
・処理後5. (金属くず)	保管面積 6㎡	最大保管量 13.2㎡	フレコン2段
・処理後6. (繊維くず)	保管面積 6㎡	最大保管量 13.2㎡	フレコン2段
・処理後7. (動植物残渣)	保管面積 6㎡	最大保管量 6.6㎡	フレコン1段
・処理後8. (ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず)	保管面積 6㎡	最大保管量 6.6㎡	フレコン1段
・処理後9 (廃プラスチック類、ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず)	保管面積 6㎡	最大保管量 6.6㎡	フレコン1段
・処理後10 (廃プラスチック類(ペットボトル等))	保管面積 8㎡	最大保管量 16㎡	コンテナ8台
・処理後11 (金属くず(空き缶等))	保管面積 2㎡	最大保管量 6㎡	コンテナ3台
・処理後12. (ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず(空き瓶)等)	保管面積 2㎡	最大保管量 2㎡	コンテナ1台

(2) 綾瀬第二工場

ア 設置場所
神奈川県綾瀬市深谷中八丁目6番3号 (814㎡)

イ 中間処理施設

- (ア) 破碎・圧縮梱包施設
設置年月日 令和4年8月15日
処理能力 4.6t/日 (8時間)
- (イ) 圧縮梱包施設
設置年月日 令和4年8月15日
処理能力 16t/日 (8時間)

ウ 保管施設

- (ア) 受入廃棄物
- | | | | | | |
|------------------|------|-----|-------|-------|-------|
| ・廃プラスチック類(塩ビ混合物) | 保管面積 | 15㎡ | 最大保管量 | 37.5㎡ | 屋内ピット |
| ・廃プラスチック類 | 保管面積 | 12㎡ | 最大保管量 | 24㎡ | 屋内ヤード |
- (イ) 処理後の廃棄物
- | | | | | | |
|------------------|------|-------|-------|-------|-------|
| ・廃プラスチック類(有価物) | 保管面積 | 36㎡ | 最大保管量 | 99.2㎡ | 屋内ヤード |
| ・廃プラスチック類(塩素系) | 保管面積 | 13.5㎡ | 最大保管量 | 37.2㎡ | 屋内ヤード |
| ・廃プラスチック類(破碎圧縮物) | 保管面積 | 13.5㎡ | 最大保管量 | 37.2㎡ | 屋内ヤード |
| ・残渣物(金属くず) | 保管面積 | 2.1㎡ | 最大保管量 | 2.3㎡ | 屋内ヤード |

(3) 綾瀬第三工場

ア 設置場所
神奈川県綾瀬市深谷中八丁目6番27号 (934㎡)

イ 中間処理施設

- 破碎・圧縮梱包施設
設置年月日 令和2年8月19日
処理能力 廃プラスチック類 4.8t/日 (8時間)

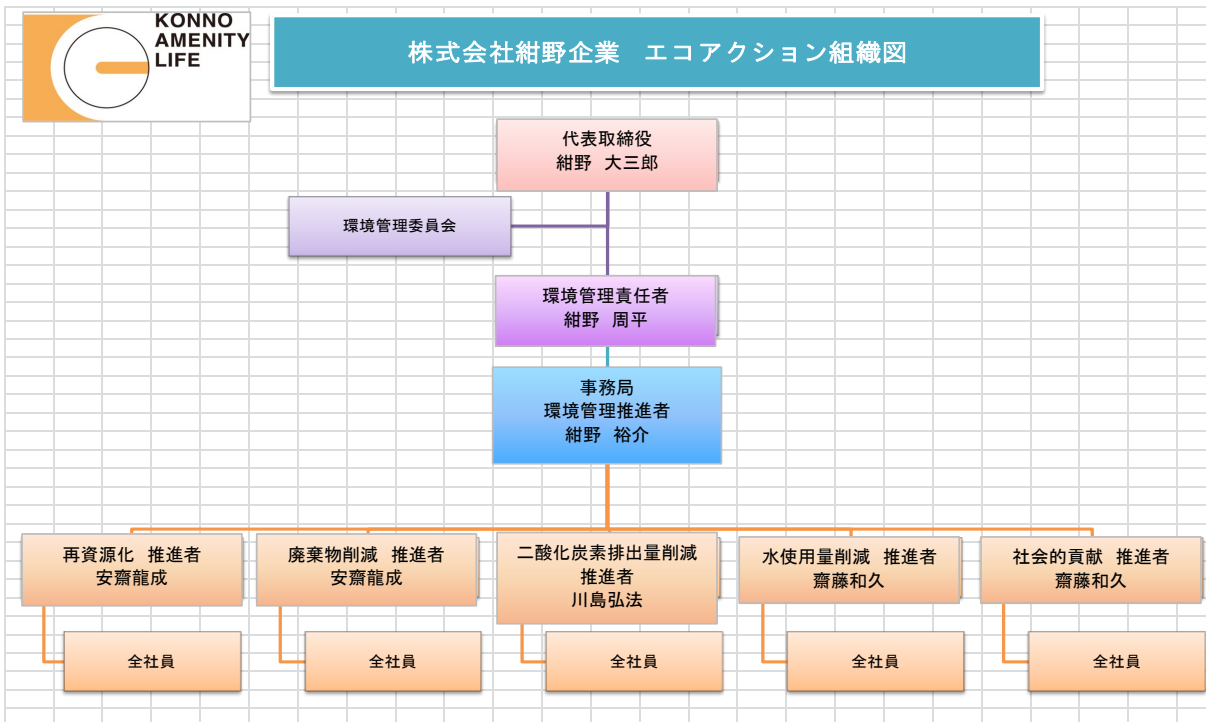
ウ 保管施設

- (ア) 受入廃棄物
- | | | | | | |
|------------------|------|-------|-------|-------|----|
| ・廃プラスチック類(塩ビ混合物) | 保管面積 | 40.0㎡ | 最大保管量 | 69.0㎡ | 屋内 |
|------------------|------|-------|-------|-------|----|
- (イ) 処理後の廃棄物
- | | | | | | |
|-----------------------|------|-------|-------|-------|----------|
| ・廃プラスチック類(混合廃棄物圧縮梱包品) | 保管面積 | 30.0㎡ | 最大保管量 | 60.0㎡ | 屋内 |
| ・塩素系廃プラスチック類 | 保管面積 | 1.9㎡ | 最大保管量 | 2.1㎡ | 屋内(コンテナ) |
| ・金属くず | 保管面積 | 1.9㎡ | 最大保管量 | 2.1㎡ | 屋内(コンテナ) |

管理番号	車両番号	車 種	空車重量	最大積載量
1	相模400そ1511	3tダンプ	3,440	3,000
2	相模800せ4416	2tパッカー	4,140	2,000
3	相模100そ3181	4tダンプ	5,150	3,900
4	相模100そ8022	4tダンプ	5,160	3,750
5	相模100そ7462	4tダンプ	5,270	3,750
6	相模100そ3153	4tダンプ	5,240	3,850
7	相模100そ3174	4tダンプ	5,090	3,900
8	相模100は6469	5tダンプ	5,880	6,200
9	相模800せ2700	4tパッカー	6,240	1,700
10	相模800は1340	4tパッカー	6,550	4,500
11	相模800は1338	5tパッカー	7,480	3,600
12	相模100そ6606	4tユニック	5,270	2,500
13	相模100そ3147	4tウイング	5,200	2,850
14	相模100は6474	5tウイング	5,670	5,300
15	相模100は6122	10tウイング	11,330	13,600
16	相模100は6452	10tウイング	11,110	14,000
17	相模100は6467	10tウイング	11,200	13,800
18	相模100は7804	10tウイング	11,120	13,700
19	相模100は6477	10tダンプ	14,450	11,000
20	相模100は6994	10tダンプ	15,030	10,700

受諾した廃棄物の処理量

処理方法	単位	2022年	2023年
収集運搬量	kg	13,879,099	11,941,126
一般の収集運搬量	kg	101,830.0	161,810.0
中間処理量	kg	8,289,854	8,478,694
うち再資源化等量	kg	7,734,654	7,116,804
最終処分量	kg	555,200	557,770
中間処理後の産廃の処分量	kg	3,157,870	3,059,490
うち再資源化等量	kg	2,602,670	2,501,720



環境経営システムに関する責任・権限	
社長	1. 環境管理責任者の任命 2. 環境方針の制定 3. 環境経営システム実施及び管理に必要な資源の準備 4. 代表者による経営における課題とチャンス 5. 環境経営システムの定期的見直しの実施 6. 社内情報の外部公開可否決定
環境管理責任者	1. 環境経営システムの確立、実施及び維持するための処置 2. 社長に対し、環境経営システムの実績報告 3. 環境経営システムの教育・訓練の計画・実施の責任者 4. 外部からの環境に関する苦情や要望の受付窓口
事務局 環境管理推進者	1. 環境管理責任者の補佐、EA21推進事務局 2. 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 3. 環境目標、環境活動計画書原案の作成 4. 環境活動の実績集計、環境関連法規等取りまとめ表の作成 5. 環境活動レポートの作成
各推進責任者	1. 環境活動の計画・実施の責任者 2. 改善活動の推進
従業員の役割	1. 環境活動計画に基づいた環境活動及び業務改善活動の推進



承認	作成

作成日 2024年6月28日

環境目標・実績・実施評価

分類	環境目的	実施目標	基準年	1年目				2年目				3年目			
			2022年4月～2023年3月	2023年4月～2024年3月				2024年4月～2025年3月				2025年4月～2026年3月			
			実績	目標 目標増減率	実績	評価	コメント	目標 目標増減率	実績	評価	コメント	目標 目標増減率	実績	評価	コメント
廃棄物の削減	再資源化率の向上	フラフ燃料の出荷量向上	2,751,620 kg	2,779,136 kg 1%増	4,418,650 kg	◎	バリソートをを導入と破砕機を追加で1台導入したため	2,806,652 kg 2%増	kg			2,834,169 kg 3%増	kg		
		有価プラスチックの購入量向上	1,385,649 kg	1,399,505 kg 1%増	1,000,554 kg	○	品質のいいものが少なかった	1,413,362 kg 2%増	kg			1,427,218 kg 3%増	kg		
	最終処分量の削減	最終処分廃棄物の出荷量削減	555,200 kg	549,648 kg 1%減	557,770 kg	△	処理困難物が多かった	544,096 kg 2%減	kg			538,544 kg 3%減	kg		
		サーマルリサイクル率の削減	焼却処分の出荷量の削減	1,304,550 kg 1%減	838,360 kg	◎	バリソートをを導入と破砕機を追加で1台導入したため	1,278,459 kg 2%減	kg			1,265,414 kg 3%減	kg		
	二酸化炭素排出量削減	化石燃料の削減（二酸化炭素排出量/売上高百万円）	416 kg-co ₂	412 kg-co ₂ 1%減	431 kg-co ₂	△	収集運搬依頼が多かったため	408 kg-co ₂ 2%減	kg-co ₂			404 kg-co ₂ 3%減	kg-co ₂		
		電力使用量の削減	電力使用量の削減	364,622 kw 1%減	389,000 kw	△	第一工場に機械導入した影響	360,939 kw 2%減	kwh			357,256 kw 3%減	kwh		
	二酸化炭素排出量総量		577,839 kg-CO ₂		601,286 kg-CO ₂				kg-CO ₂				kg-CO ₂		
	水削減用量	水道使用量の削減	426 m ³	422 m ³ 1%減	373 m ³	○	節水を心掛けている	417 m ³ 2%減	m ³			413 m ³ 3%減	m ³		
社会的貢献	工場見学の受入れ	工場見学の受入れ（企業監査も含む）	17 件	17 件 1%増	19 件	◎	コロナが落ち着き通常に戻ってきた	17 件 2%増	件			18 件 3%増	件		
	環境教育（人材教育）	月例会議時に実施	12 回	12 回	12 回	◎	月1回会議を行えた	12 回	回			12 回	回		

※一年間の活動後、見直しを行いました。
※藤沢事業所については、いすゞ自動車内のため自社管理外として集計していません。
※各項目の目標値は基準年を元に試算しています。
※電力排出係数は0.370を使用します。

※化学物質は使用していません。



承認	作成

作成日 2024年6月28日

2023年実施計画

分類	責任者	環境目的	実施目標	実施項目	2023年度実施予定計画 進捗評価											
					2023年									2024年		
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
製品	鈴木叶人（安齋龍成）	受託した産業廃棄物の再資源化向上	フラフ燃料の出荷量向上	ﾌﾗﾌ燃料の製造個数の増加	定期的にメンテナンスを実施してさらにフラフ燃料の増加をする											
グリーン購入		有価プラスチックの購入量向上	選別作業の効率化	作業能力増加の為従業員知識向上する												
廃棄物の削減		最終処分量の削減	最終処分廃棄物の出荷量削減	選別作業の強化	作業能力増加の為従業員知識向上する											
		サーマルリサイクル率の削減	焼却処分廃棄物の出荷量削減	選別作業の強化	作業能力増加の為従業員知識向上する											
二酸化炭素排出量削減	川島弘法	化石燃料の削減及び高効率化（売上高／二酸化炭素排出量）	二酸化炭素の削減	CO2削減実践	エコドライブ10のすすめの実施											
		電力使用量の削減	電力使用量の削減	電力使用量削減	外灯照明・機械類の無駄な電力削減											
水使用量削減	齋藤和久	水道使用量の削減	水使用量の削減	水道水の削減	節水用品の使用											
社会的貢献		工場見学の受入れ	工場見学の受入れ（企業監査も含む）	ホームページなどで会社のアピール	営業を積極的に行う											
		環境教育（人材教育）	社会貢献	毎月のミーティングで決定	ドライバーの技能講習						近隣の清掃活動					



承認	作成

作成日 2024年6月28日

目標と実績及び評価

分類	環境目的	実施目標	実施項目	2023年実施予定タイムテーブル 進捗評価												
				2023年												合計／年
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
製品 グリーン購入	再資源化率の向上	フラフ燃料の出荷量向上	実施項目は別紙参照	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		出荷量	356,680kg	374,680kg	442,060kg	384,200kg	362,510kg	351,980kg	414,750kg	391,750kg	303,420kg	360,770kg	376,660kg	299,190kg	4,418,650kg	
		236,181 kg	達成率	151%	159%	187%	163%	153%	149%	176%	166%	128%	153%	159%	127%	156%
		有価プラスチックの出荷量向上	実施項目は別紙参照	×	△	△	○	△	△	○	○	○	○	○	△	○
		出荷量	22,700kg	73,030kg	55,643kg	94,024kg	62,972kg	78,101kg	108,857kg	117,703kg	107,508kg	105,853kg	99,876kg	74,287kg	1,000,554kg	
		118,935 kg	達成率	19%	61%	47%	79%	53%	66%	92%	99%	90%	89%	84%	62%	70%
廃棄物の削減	最終処分量の削減	実施項目は別紙参照	◎	△	◎	◎	×	×	×	△	×	◎	△	○	△	
		出荷量	17,460kg	47,880kg	19,570kg	31,370kg	94,950kg	54,690kg	62,870kg	53,190kg	56,010kg	28,420kg	47,180kg	44,180kg	557,770kg	
		44,879 kg	達成率	61%	-7%	56%	30%	-112%	-22%	-40%	-19%	-25%	37%	-5%	2%	-4%
	サーマルリサイクル率の削減	実施項目は別紙参照	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	×	◎	◎	◎	◎
		出荷量	19,930kg	61,610kg	31,150kg	24,460kg	57,920kg	96,670kg	95,920kg	82,720kg	74,640kg	144,360kg	79,410kg	69,570kg	838,360kg	
		105,451 kg	達成率	81%	42%	70%	77%	45%	8%	9%	22%	29%	-37%	25%	34%	34%
二酸化炭素排出量削減	化石燃料の削減（二酸化炭素排出量/売上額）	実施項目は別紙参照	△	○	△	△	△	×	△	△	△	○	△	△	△	
		C O2排出量/売上高	35kg-CO2	32kg-CO2	39kg-CO2	36kg-CO2	34kg-CO2	41kg-CO2	39kg-CO2	37kg-CO2	36kg-CO2	32kg-CO2	33kg-CO2	37kg-CO2	431kg-CO2	
		33 kg-CO2	達成率	-6%	3%	-18%	-9%	-2%	-23%	-19%	-13%	-8%	3%	-1%	-12%	-7%
	電力使用量の削減	実施項目は別紙参照	△	○	△	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
		使用量	31,457kwh	27,556kwh	30,328kwh	29,030kwh	31,879kwh	33,536kwh	35,114kwh	34,060kwh	34,700kwh	34,446kwh	31,816kwh	35,078kwh	389,000kwh	
		29,771 kw	達成率	-6%	7%	-2%	2%	-7%	-13%	-18%	-14%	-17%	-16%	-7%	-18%	-9%
水削減 水道使用量	水道使用量の削減	実施項目は別紙参照	△	△	△	×	×	○	○	○	○	◎	◎	○	○	
	使用量	37m ³	36m ³	36m ³	43m ³	43m ³	28m ³	28m ³	29m ³	29m ³	18m ³	18m ³	33m ³	373m ³		
	34 m ³	達成率	-6%	-3%	-3%	-23%	-23%	20%	20%	17%	17%	49%	49%	4%	10%	
社会的貢献	工場見学の受入れ	工場見学の受入れ（企業監査も含む）	実施項目は別紙参照	○	◎	○	○	○	◎	◎	◎	○	◎	○	◎	◎
		受入れ件数	1件	2件	1件	1件	1件	2件	2件	2件	1件	2件	1件	3件	19件	
		1 件	達成率	69%	137%	69%	69%	69%	137%	137%	137%	69%	137%	69%	206%	109%
	環境教育（人材教育）	月例会議時の実施	実施項目は別紙参照	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		実施回数	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	12回	
		1 回	達成率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

達成率評価 ◎＝100%以上○＝67%～99%△＝34%～66%×＝0%～33%
削減達成率評価 ◎＝＋21%○＝0%～＋20%△＝0%～－20%×＝－21%以下



承認	作成

作成日 2024年6月28日

次年度2024年実施計画

分類	責任者	環境目的	実施目標	実施項目	実施予定タイムテーブル 進捗評価											
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
製品 グリーン購入 廃棄物の削減	大山裕樹	受託した産業廃棄物の再資源化向上	フラフ燃料の出荷量向上	フラフ燃料の製造個数の増加	機械メンテナンスを定期的に確実にを行いフラフ燃料を増加させる											
		グリーン購入	有価プラスチックの購入量向上	選別作業の効率化	作業能力増加に伴う従業員の知識向上強化											
		最終処分量の削減	最終処分廃棄物の出荷量削減	選別作業の強化	作業能力増加に伴う従業員の知識向上による削減強化											
		サーマルリサイクル率の削減	焼却処分廃棄物の出荷量削減	選別作業の強化	作業能力増加に伴う従業員の知識向上による削減強化											
二酸化炭素排出量削減	福田耕司	化石燃料の削減及び高効率化（二酸化炭素排出量／売上高）	ポイントの向上	CO2削減実践	エコドライブ10のすすめの実施強化											
		電力使用量の削減	電力使用量の削減	電力使用量削減	事務所内・工場内外の無駄な電力削減の強化											
水使用量削減	齋藤和久	水道使用量の削減	水使用量の削減	水道水の削減	節水用品の交換で削減強化											
社会的貢献		工場見学の受入れ	工場見学の受入れ（企業監査も含む）	ホームページなどで会社のアピール	営業回りの強化											
		環境教育（人材教育）	社会貢献	毎月のミーティングで決定	近隣の清掃活動及び従業員の教育											



環境関連法規への違反、訴訟等の有無

作成日 2024年6月28日

承認	作成
	

- 自主的にチェックした結果、環境関連法規への違反はありません。
- 尚、関係当局よりの違反などの指摘は、過去創業よりありません。
- 該当する主な法規は以下の通りです。
 - ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律
 - ・自動車NOx・PM法
 - ・フロン排出抑制法
 - ・家電リサイクル法
 - ・自動車リサイクル法
 - ・消防法

配布先	代表者による評価と見直し 結果報告書	代表取締役社長	承認
		紺野 大三郎	
見直し対象期間	2023年 4月 1日 ~ 2024年 3月 31日		
見直し実施月日	2024年 4月 1日 (<u>定期</u> ・ 臨時)		
出席者	代表取締役社長、環境管理責任者		
提出資料名	①環境活動レポート ②環境関連法規の取りまとめ表 ③環境への負荷の自己チェックリスト ④苦情受付結果 ⑤是正報告書 ⑥緊急対応手順 ⑦訓練報告書 ⑧紺野企業緊急連絡網		
見直し結果	1.環境方針の変更の必要性(有 ・ <u>無</u>)		
	2.環境目的・目標の変更の必要性(有 ・ <u>無</u>)		
	3.環境活動計画及び環境経営システム等の変更の必要性(有 ・ <u>無</u>)		
	4.総 評 前年に引き続きセメント原料向けの廃棄物増加により焼却処分量が増えてしまったので次年度は減量出来るようにする。ただし、市場にも左右される事案なので必ずしも達成できるわけではないので努力目標とする。工場見学の受け入れについてはコロナ禍という世の中が日常となっているのでこちらも努力目標とし、世の中の流れに合わせるようにする。		